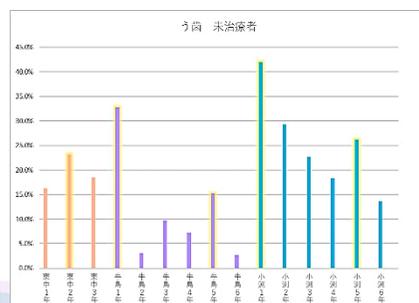


学校保健委員会だより

令和6年2月16日(金)

2月6日(火)の5時間目に、東中学校・牛島小学校・小淵小学校の3校合同で学校保健委員会を実施しました。Meet を活用し、3校の歯の実態統計や各校の保健委員会の活動について情報共有をしたり、牛島小学校薬剤師のお話を聞いたり、同じ地域の学校保健活動の活性化に繋がる良い機会になりました。

①3校の歯の実態統計について(一部抜粋)



こちらは、3校のう歯(むし歯)の未治療者数です。中学校では2年生、小学校では1年生と5年生の未治療者数が目立ちます。原因としてひとつ考えられるのは、歯の生え代わりの時期であり、歯みがきが十分にできていないということです。歯は一生ものです。日頃から丁寧に歯みがきや規則正しい生活に努め、セルフケアをしましょう。気になる症状があるときは早めに医師の診察を受けましょう。

②3校の保健委員会の活動について

～東中学校～

1年生の保健委員が中心となり、日頃の活動についてスライドを使って発表をしました。毎日実施する仕事としては健康観察や空気清浄機加湿器の管理があります。定期的には実施する仕事としては、爪検査や衛生点検、石けんの補充などがあります。その他には息スッキリさわやか週間の実施や、宿泊行事での健康管理などがあります。活動発表や感想発表担当の生徒は立派に話すことができました。



空気清浄機の掃除

保健委員さん、いつもありがとう!

衛生点検

爪検査

爪が長いとケガに繋がったり、バイ菌が入って感染症にかかりやすくなったりするので、短く切ろうね!

良い態度で参加できました

～牛島小学校～

牛島小学校児童保健委員会では冬休みの生活習慣について考えました。日頃飲んでいる飲み物にどのくらいの砂糖が入っているかアンケートをとり、多かった7つの飲み物(メロンソーダ、コーラ、コーヒー牛乳、オレンジジュース、ミルクティアクエリアス、お茶)について、調べた結果をまとめて6年生の保健委員会が代表で発表しました。自分たちで調べたことを3校の前で堂々と発表することができました。



会場の様子

緊張したけど
がんばりました



～小淵小学校～

毎週の衛生検査、歯ブラシチェック、トイレ点検、熱中症アナウンスなど、小淵っ子が健康で安全に過ごせるように保健委員は活動しています。日頃の活動で手洗いの大切さを伝えたいと思い、手洗いチェッカーを使用した実験の報告もしました。



30秒以上洗うと、手はだいぶきれいになりました。洗う場所を意識して洗わないと、なかなか汚れは落ちませんでした。感染症予防のためにも、これからいねいに洗っていきましょう!



③学校薬剤師 先生のお話

最初に3校の保健委員会の発表の講評をしていただき、お褒めの言葉をいただきました。その後、「意識」「行動」「習慣」のお話をいただきました。「意識」が「行動」に繋がりと、「習慣」化していきます。手洗いや歯みがき、爪切りなどがその一例です。心身の健康を保つために、何事もまずは「意識」をしていきましょう。先生、ご多用の中ご講演いただき、ありがとうございました。



④感想

- 児童1: 想像以上にう歯の未処置者が多くてびっくりしました。う歯ができたときは早めに治療したいです。
- 児童2: 保健委員会は、私たちが見ていないところでいろいろな仕事をしていることがわかりました。
- 児童3: 歯みがきを「意識」「行動」「習慣」にしていきたいです。
- 生徒1: 歯の健康が体の健康に繋がることを知ったので、歯から意識していきたいです。
- 生徒2: 保健委員会のおかげでいい環境が保てていることがわかりました。
- 生徒3: これからの健康のために意識して行動し、習慣づけ、健康な体をつくっていきたいです。
- 職員1: どの学校の保健委員も積極的に活動していて素晴らしかったです。